



特集「渡波地区」

沿岸部を通らずに避難 渡波稲井線

渡波地区では、海岸堤防(防潮堤)、防災緑地・避難道路・下水道施設などの整備を進めています。災害時に強い街づくりのため、数十年から百数十年に一度程度発生する津波・高潮から街を守る長浜海岸堤防(防潮堤)や左須浜地区防潮堤、東日本大震災クラスの津波・高潮から街を守る高盛土緑地の防災緑地2号を整備しています。

リバイブ いしのまき



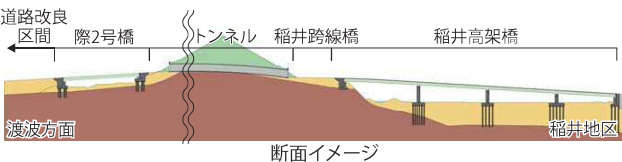
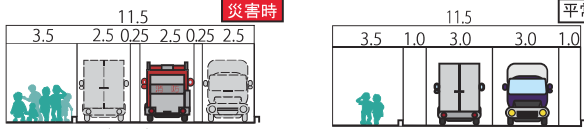
石巻市街地にお住まいの皆さまに復興事業の情報を届けるため2016年9月15日に創刊しました。

Vol.07 2月号

2018年2月15日発行

発行：石巻市市街地復興工事調整会議
調整事務局（国交省北上川下流河川事務所・宮城県東部土木事務所・石巻市）
連絡先：石巻市復興事業部基盤整備課
☎0225-95-1111
(内線) 5517・5518

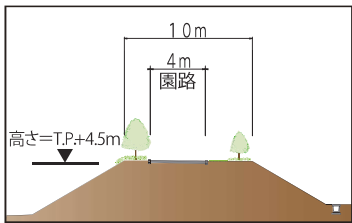
避難道路・緊急輸送路（渡波稲井線）



災害時は緊急輸送路の役割を担うとともに物流強化による産業推進が期待できます。

災害時避難道路としては、渡波地区と内陸部の稲井地区を南北につなぐ渡波稲井線を整備しています。渡波稲井線の全線開通により、市中心部や沿岸部を通らず三陸自動車道石巻女川インターチェンジにアクセスすることができ

高盛土緑地（防災緑地2号）



断面イメージ図
街を守るための津波防災緑地として、高盛土形状の防災緑地を整備しています。



施工中の防災緑地2号
(旧渡波中・市立女子商業高跡地)

渡波漁港幸町棧橋



復旧延長301.7mの防潮堤工事を進めています。復旧にあたりT.P.+6.0mの高さとしています。

渡波漁港長浜海岸堤防(防潮堤)

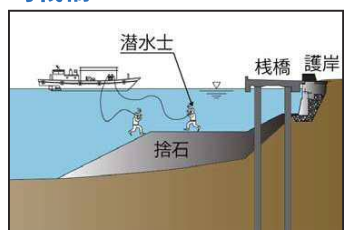


復旧延長703.7mの工事を進めています。平成30年度内の完成を予定しています。

渡波漁港幸町棧橋

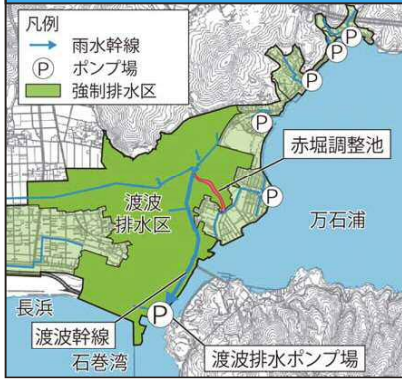


棧橋と護岸の復旧工事を進めており、平成30年3月の完成を予定しています。

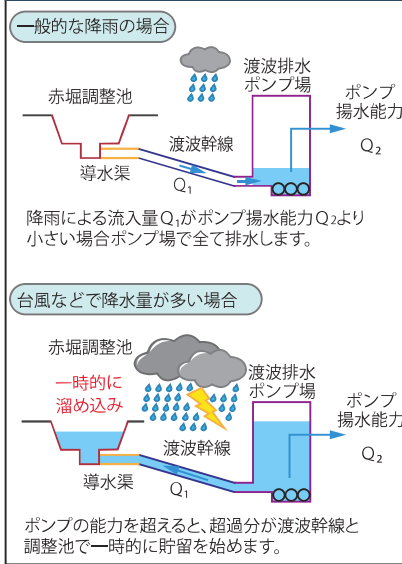


棧橋を支える基礎の工事では、潜水土が海中で作業をしています。

渡波排水ポンプ場・赤堀調整池位置図



渡波排水ポンプ場排水の仕組み



渡波地区の下水道施設は、東日本大震災の津波により多くの被害を受けました。また、地盤沈下が起きたことで、道路冠水などの被害が常態化しました。石巻市では、雨水排水基本計画に基づき、万石浦に隣接する地域において6つのポンプ場の整備を進めています。

その中で、万石浦湾口に建設する渡波排水ポンプ場は、これまで万石浦に注いでいた「赤堀」の一部(位置図の赤塗箇所)を調整池(貯留施設)として連携運用することで、排水にかかるコストを抑制しています。

既存の堀を調整池で活用 渡波排水ポンプ場

その中で、万石浦湾口に建設する渡波排水ポンプ場は、これまで万石浦に注いでいた「赤堀」の一部(位置図の赤塗箇所)を調整池(貯留施設)として連携運用することで、排水にかかるコストを抑制しています。

※掲載写真は平成29年11・12月撮影